

がん診療連携拠点病院の活動状況の評価について(案)

- 基本計画においては、「拠点病院については、活動状況を適宜評価し、必要に応じて指導を行う」とされている。
- 拠点病院は、専門的ながん医療の提供、地域におけるがん医療の連携協力体制の構築、がんに関する情報提供及び相談支援といった役割を果たしていく必要があることから、これまで以上にその活動実績に着目し、現行2年に1回とされている「現況報告書」を毎年提出させ、放射線療法及び化学療法の治療件数、紹介件数など他の医療機関との連携実績等について、各種指標による評価を行うこととしてはどうか。